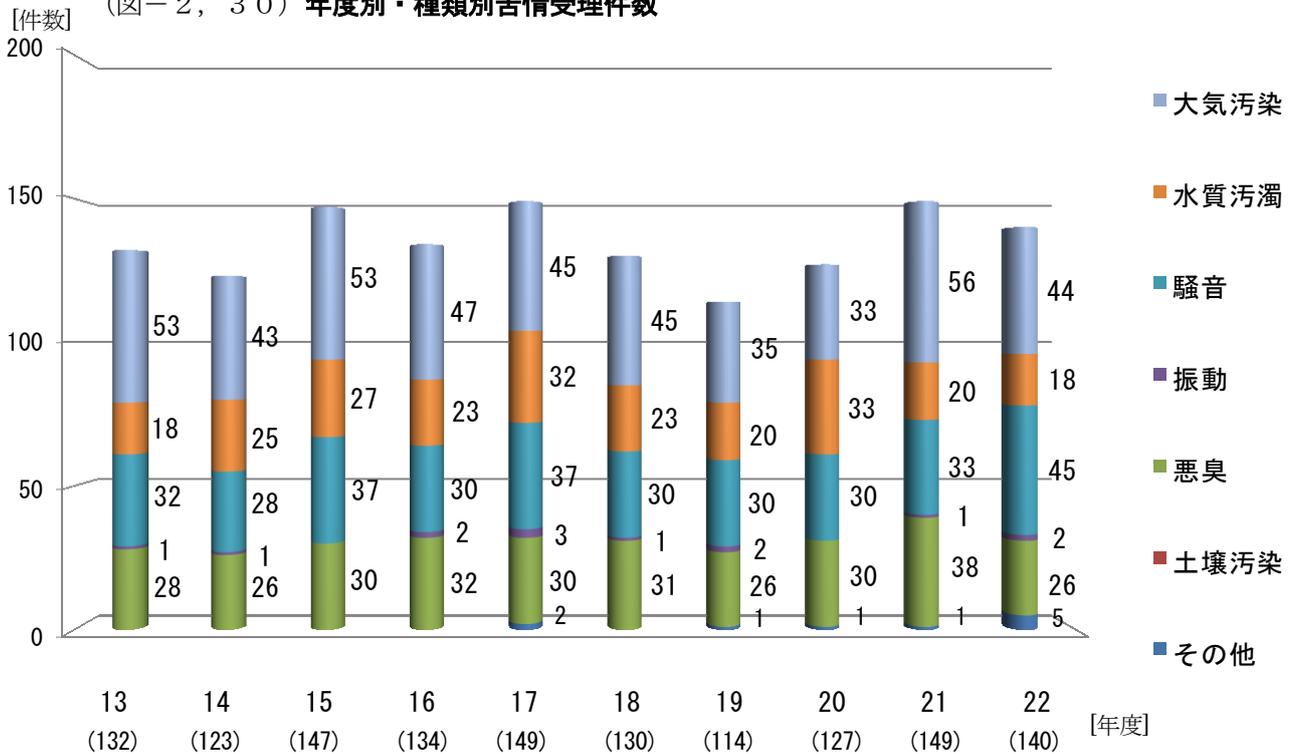


5 公害の苦情

(1) 年度別苦情受理件数

平成 22 年度、新規受理の苦情件数は 140 件でした。また種類別では騒音 45 件 (32.1%)、大気汚染 44 件 (31.4%)、悪臭 26 件 (18.6%)、水質汚濁 18 件 (12.9%) に続き、その他 5 件 (3.6%) 振動 2 件 (1.4%) の順になっています。

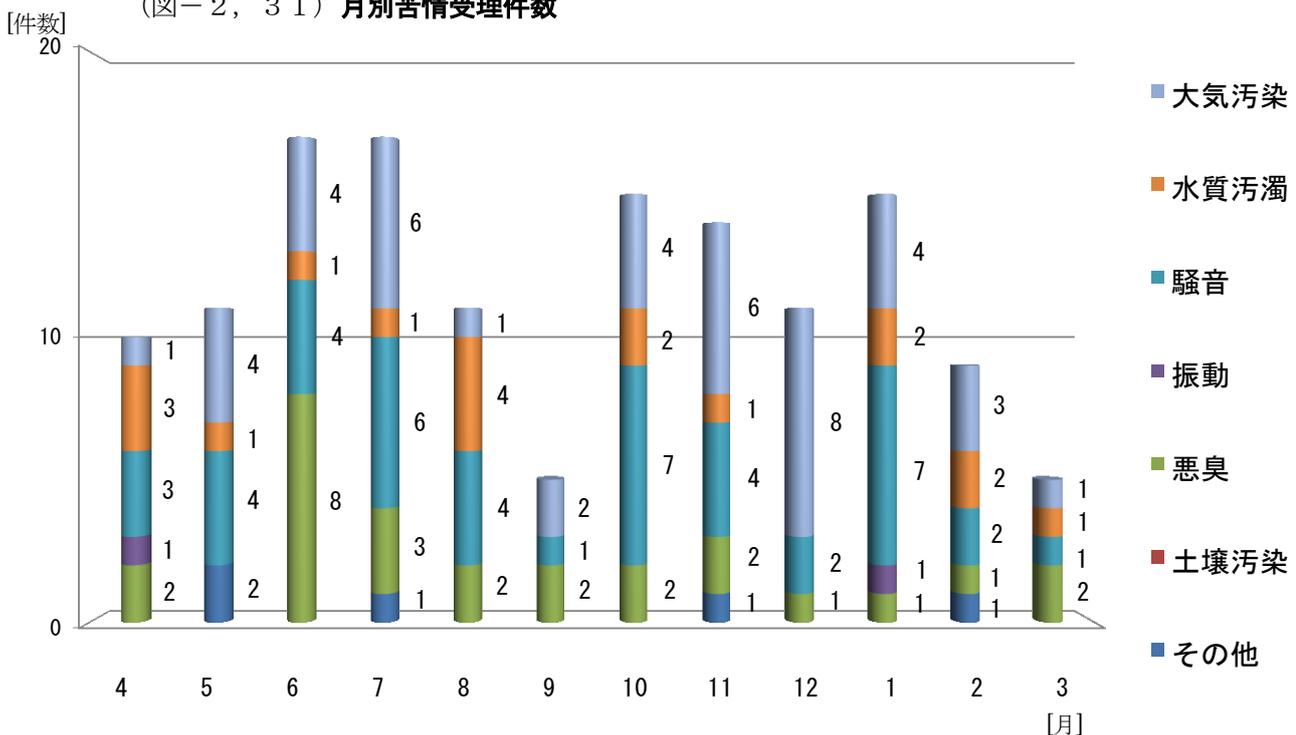
(図-2, 30) 年度別・種類別苦情受理件数



(2) 月別苦情受理件数

月別苦情受理件数は一年中を通して大気汚染及び騒音が多くなっています。

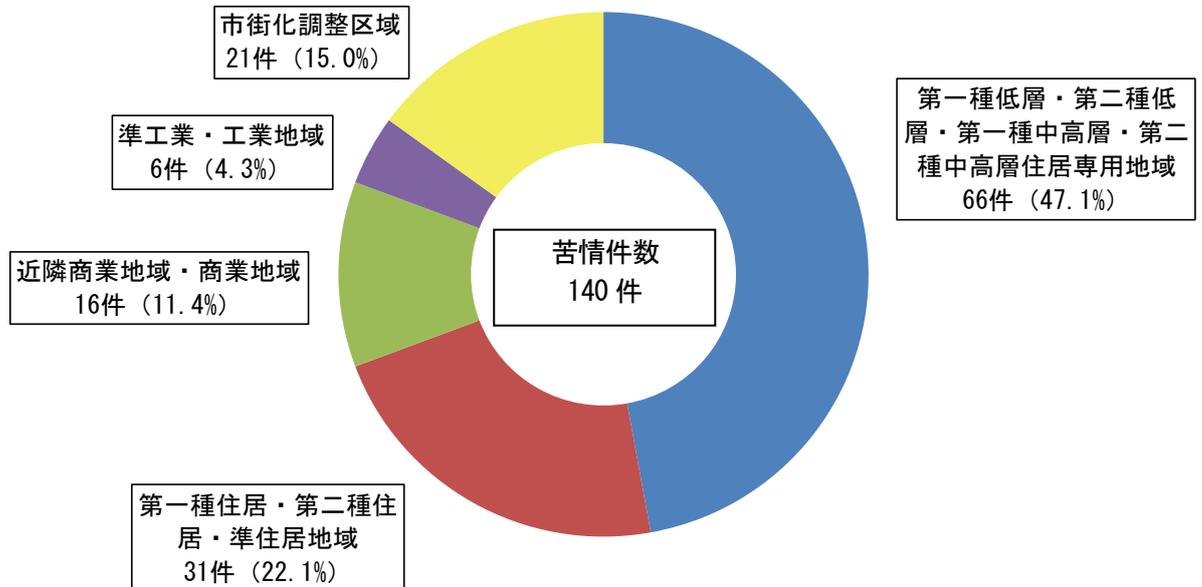
(図-2, 31) 月別苦情受理件数



(3) 用途地域別苦情受理件数

苦情を用途地域別に見ると、第一種低層・第二種低層・第一種中高層・第二種中高層住居専用地域で66件(47.1%)、第一種住居・第二種住居・準住居地域で31件(22.1%)、近隣商業地域・商業地域で16件(11.4%)、準工業・工業地域で6件(4.3%)、市街化調整区域で21件(15.0%)となっています。

(図-2, 32) 用途地域別割合



(4) 業種別苦情受理件数

苦情の内容で見ると、家庭生活52件(37.1%)、建設業が31件(22.1%)、サービス業12件(8.6%)、製造業6件(4.3%)、飲食店・宿泊業3件(2.1%)、農業1件(0.7%)、その他・不明が35件(25.0%)となっています。

(図-2, 33) 業種別苦情受理件数

